

令和 元年9月11日

長崎県立大学	
担当課	企画広報課
電話番号	0956-47-5856 (直通)
担当者	政野、田川

地域創造学部 竹田ゼミ、吉本ゼミ 波佐見町夏合宿「やまなび」の開催について

長崎県立大学地域創造学部の竹田ゼミ、吉本ゼミは合同で、東彼杵郡波佐見町にて陶農体験観光（グリーン・クラフト・ツーリズム）に対する実践教育（夏合宿「やまなび」）を行うこととなりました。

つきましては、下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

- 1 日 時 令和元年9月23日（月）～25日（水）
詳細は竹田准教授まで（研究室直通 TEL0956-47-6908）
- 2 場 所 東彼杵郡波佐見町 くらわん館 他
- 3 内 容 別紙添付 夏合宿「やまなび」9月陶農体験の開催
- 4 出席予定者 地域創造学部の竹田准教授、吉本准教授
地域創造学部学生 58名

以 上

夏合宿「やまなび」9月陶農体験の開催

長崎県立大学地域創造学部 竹田英司

地方創生とは地方の平均所得を上げることである。地方の平均所得を上げるためには、地域産業の付加価値額を上げなければならない。地域産業の付加価値額を上げるためには、コト消費、モノ消費、トキ消費を合わせた「地域産業のツーリズム化」が必要である。長崎県東彼杵郡波佐見町では、平均所得を上げるため、陶芸観光、農業体験、その他の体験からなる陶農体験観光（グリーン・クラフト・ツーリズム）に力を入れている。

地域創造学部の地域産業研究室（竹田英司准教授）では、1年生15人と留学生3人が参加する夏合宿「やまなび」8月陶農体験を8/8～8/9に開催し、波佐見町の陶農体験観光（グリーン・クラフト・ツーリズム）に対する実践教育を実施し、9月14日に大村市にて地域活性化学会研究大会にて報告をします。

今回、地域創造学部の地域産業研究室（竹田英司准教授）と農業経済研究室（吉本諭准教授）の合同で上記陶農体験観光（グリーン・クラフト・ツーリズム）を継続して、下記の通り、夏合宿「やまなび」9月陶農体験を開催する。

参加学生は、各体験をレビューし改善点を、特定非営利活動法人グリーンクラフトツーリズム研究会と波佐見東地域集落活性化協議会へ報告する。

記

参加者：教員2人、地域創造学部生58人（2年生21人、3年生23人、4年生14人）

日程

- 9/23（月）：くらわん館、西の原などで、観光客に対するアンケート調査
- 9/24（火）：農業体験（そばの種まき、かぼちの収穫）、ピザ作り体験
- 9/25（水）：古民家再生体験、絵付け体験、窯業・農業関係者との意見交換

上記日程の他に下記討論会を行います（詳細は竹田准教授へ）

- ・一瀬政太町長（波佐見町）と学生たちの討論会
- ・児玉盛介会長（波佐見振興会）と学生たちの討論会

以上

問い合わせ先

長崎県立大学地域創造学部実践経済学科
竹田英司（地域産業研究室）
0956-47-6908（研究室直通）